

ひばりヶ丘駅北口地区まちづくり通信 '04. 12月

みんなで考える、 オープンハウスを 開催します。

まちづくり
基本構想素案
説明会開催予定

主催：西東京市



市では、ひばりヶ丘駅北口地区のまちづくり基本構想を策定するため、まちづくりワークショップを開催するなど、地域のみなさんの参加による構想づくりを進めています。

この度、ワークショップなどでいただいた地域の皆さんの意見を反映させた『まちづくり基本構想素案』を作成しました。この素案について、さらに地域の皆さんの意見をうかがうため、説明会（オープンハウス形式）を開催します。ふるって、ご参加ください。

なお、現在アンケート調査をお願いしておりますが、ご回答を説明会会場にお持ちいただいても結構です。よろしくお願いいたします。

◇ ひばりヶ丘駅北口まちづくり説明会

□とき 12月10日（金）午後4時～7時半

12月11日（土）午後2時～5時半

*ご都合のよろしい時間にお越しください。

□ところ ひばりが丘図書館 講座室

□対象 ひばりが丘北三丁目、四丁目周辺にお住まいの方、お勤めの方

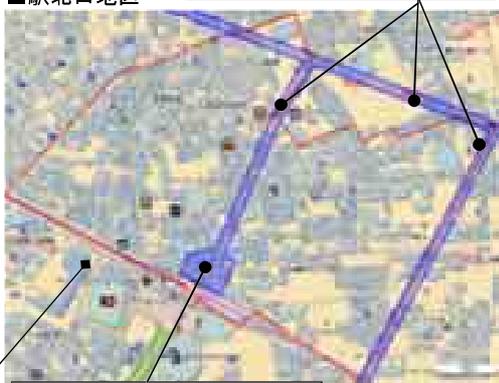
オープンハウス形式の説明会とは？

会場には、構想素案の展示パネルを用意してあります。展示パネル等をご覧いただきながら、素案について率直なご意見をいただきたいと思っております。

説明やご質問の回答は、市の担当職員とまちづくりの専門家が対応させていただきます。見るだけでも結構です。どうぞ、お気軽にご参加ください。

■駅北口地区

計画道路（都市計画決定・整備予定）



駅前広場（都市計画決定・整備予定）

会場案内：ひばりが丘図書館 講座室

西東京市ひばりが丘1-2-1

*ひばりヶ丘駅（南口）徒歩2分



第1回市民ワークショップの記録(概要)

まち歩き

9月11日(土)は、残暑厳しい中での、まち歩き。日頃、住み慣れたまちでも、改めて様々な課題やまちの魅力を発見できました。

商店街も頑張ってるな。でも以前に比べると店も減ったな。



道が狭く、危険な地区になっている。安心して歩けないね。



意見交換

室内でのワークショップでは、参加者相互の意見交換を進めながら、地区の魅力、地区の課題、地区の改善方法などが提案されました。

商店街と住宅地がほどよく融合した、便利なまちだね。



道が狭く、歩くのに危険。人の集まる場も少なく、街並みもいまいちだね。

ひろばや道を、きちんと整備して、歩行者にやさしいまちにしたいね。

第2回市民ワークショップの記録(概要)

まちの将来像図作成

10月23日(土)のワークショップでは、まちの将来像を、言葉と図面で表現してみました。参加者の様々な想いが提案されました。

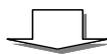
◇将来イメージのまとめ(概ね、次のような意見に集約されます)

- ①地区の将来イメージ
「ヒューマンスケールで暖かみのあるまち」
- ②駅前周辺のイメージ
「交通機能を充実し、圧迫感のないゆとりある駅前空間を創出する」
- ③住宅地に関するイメージ
「排水設備の整った、緑の豊かなまち」
- ④商業地に関するイメージ
「電線や看板の少ない、賑わいある商店街の連続性確保」
- ⑤道路などに関する整備イメージ
「道路整備等を早期に実施しながら、魅力あふれた街並み形成」
- ⑥その他公共施設に関するイメージ
「誰もが使える公園や交流施設の確保」

■ワークショップでの意見交換



■まちの将来像図案



ひばりヶ丘駅北口地区まちづくり基本構想素案の提案